



緑化のために、延焼遮断帯のために、排気ガスや交通事故を減らすために道路を造るのではなく、道路を造った場合、結果として上記のようなことも起きるというのに過ぎないではありませんか。本末転倒していませんか。

私たちは長年かかって、私たちの町を作り、育ててきました。この私たちの緑豊かな町並みを壊し、大事に花を植えてきた公園をつぶし、コミュニティを破壊して、外環の2を作ることを許すことはできません。「地域的な視点」から見て、私たちの町に不足していることは、「道路をつくること」ではない方法で解決してきましたし、これからも続けていきます。緑化を一層進めたり、火災を防ぐための家屋の不燃化や、何よりも火災を起こさないための防災意識の涵養、交通事故を減らすためのさまざまな方策、バリアフリーの推進など、住民が努力することで、コミュニティは安全になり、豊かになります。

5. 【話し合いの会】の中で、必要なときには各論も述べさせていただきますが、必要性（整備効果）のデータも必要性（影響）のデータも、コミュニティや生活者のことがわかっていない方たちが作ったものとしか思えませんでした。先日も外環ウォークで計画地を歩いてきましたが、「外環の2」を作ることは私たちの町を破壊することです。

以上